

## 令和6年度中部ブロック会議の開催報告

担当幹事：長野支部

中部ブロック会議は、静岡県、愛知県、岐阜県、福井県、石川県、富山県、新潟県、長野県の8県で構成されており、本年度の会議は10月19日長野県長野市で開催されました。参加者は同窓会本部からは福山会長、学園側からは川上学長のご臨席を賜り、また各県支部からは支部長又は副支部長・事務局の方々に、総勢23名のご出席をいただきました。

来賓のご挨拶では、福山会長からは少子化により大学入試に影響しているが、獣医保健看護学科も新設され多くの志願者があった。また、同窓会の会員数が減少しており、会員増加に向け各支部3名の増員をお願いしたいとのことでした。川上学長からは近年は早くに決まる年内入試へのシフトが進行している。獣医保健看護学科は競合大学の中で最多の志願数と競合大学トップの偏差値となったなどのお話がありました。

今後の中部ブロックの運営については、1)ブロック長は令和6年から8年は長野県、2)学外運営委員は令和6年から7年は岐阜県、3)学園の理事・評議員に推薦した長野県支部の小林文範会員はその後の会議により評議員に就任、などについて説明がありました。次回開催は静岡県となり、静岡県の野田支部長からご挨拶がありました。

その後、懇親会に移り大変にぎやかに懇談・情報交換が行われ、二次会も大変盛り上がりしました。

最後に今回の開催に関しまして、格別なご支援をいただきました同窓会本部事務局の方々に、そして公私ともお忙しい中ご臨席賜りました福山会長、川上学長に感謝申し上げます。報告とさせていただきます。

